

(3面から続く)

ながら、狭い場所においてベンチの形や設置方法に創意と工夫をもって、積極的に取り組む必要があります。

また、バス停は雨の日や夏の暑い日中、上層があるとないのではお年よりやバス利用者にとって快適さが全く異なります。そのために今後の高齢者対策や利用者の利便性より「バス停の待合ベンチ」「バス停の屋根」の設置が急がれるわけですが、市道十七号線のようにバスベイがきちんと確保されているところや、歩道部分の広い南林間線もありますので早急に「出来るところから」「要望のあるところから」「どんどん設置すること」が市民サービス向上への行

政の務めと思えます。市長のお考えをお尋ねします。
市長 市道十七号線の市役所前は歩道等が整備されており、本年度の要望としてバス会社の方にベンチ等の設置をお願いし、その他の関係は、やはり事業者と機会を捉えて協議をさせていただいている状況です。

沖本議員(市政クラブ)
防災対策について
地域防災計画の計画内容をより現実的なものにするためには、予測されるそれぞれの災害を可能な限り科学的根拠に基づいて想定することが重要となります。災害の被害想定調査やハザードマップの作成などの主目的はそうした点にあります。
予防にかかわる防災対策を講じることによる効果あるいは整備評価は、場所性を持って災害危険情報があつて初めて可能となり、行政防災の内容や整備水準の説明責任という点からも地域の災害危険情報の作成と公表が必要だと考えます。市民への具体的な情報の発信は市民の危機管理意識の高揚につながり、本当の意味での地域防災対策が協働で行えるツールとなります。

災害に強いまちづくりを!

ハザードマップあるいは災害危険の具体的な現状を共有できる災害危険の情報公開について、本市における今後の取り組みを伺います。
市長 ハザードマップは被害の低減に有効に活用されるものと考えております。水防法の附則第四項により、都道府県において平成二十二年三月まで浸水想定区域調査、または土砂の災害の防止のために必要な基礎調査を実施することが求められています。
また、市町村は住民に周知させるため災害危険箇所の掲載がされた印刷物等の配布、その他必要な措置を講じることが必要であると規定されています。本市においてもこの調査結果を受け災害危険箇所を住民に周知させていただくために作成していきたいと考えております。

本気で取り組む教育行政を

佐藤議員(政和会)
教育問題について
本市の不登校児童出現率は、中学校で二十二人に一人。これは国や県の出現率より高いという現状であり、不登校以外にも別室登校などの問題を抱えた児童・生徒もおります。ある自治体では不登校などの問題を抱えた一人の児童・生徒に対して、担任の教師をチームリーダーとして、臨床心理士、教員の免許を持った教育ボランティアなど子どもを抱えている問題に対応できるようにレギュラー構成員五人からなるプロジェクトチームを結成しています。家庭訪問は原則として教育ボランティアが行っており、このメンバーの中には保護者専任のカウンセラーを配置しています。そして、フリースクールや適応指導教室以外でも、校長が場

学校空き教室の活用を

後児童クラブの実施に当たっては、「余裕教室を始めとする学校諸施設の積極的な活用」に努めること。特に参加する児童・生徒がおおむね当該学校児童・生徒であることを勘案し、けが等が発生した場合の保健室や雨天時の体育館等の使用等学校諸施設の弾力的な使用に努めること」という内容となっております。
そこでお聞きするのですが、学校空き教室の活用が、相武台地区、相模が丘地区の児童ホーム待機児童の解消に有効と考えますが、それについて、保健福祉部、教育委員会、それぞれの見解を示していただきたいと思えます。
保健福祉部長 十三番目の児童ホームについては、最も待機児童の多い北部地域に開設すべく既存施設の活用を検討しております。小学校の余裕教室につきましては安全面、経費面、保護者の希望から考えても適切と考えており、教育部と協議を進めてまいりたいと思えます。
教育長 新たな教育の実施に向けていろいろな取り組みが現在されておりまして、そうした学校教育の充実が優先されるべきと考えます。その上で支障のない限りにおいて余裕教室の確保ができれば、活用することはあつてもよいと考えております。

議会日誌

- 8・2 兵庫県伊丹市議会議員行政視察来庁
- 3 兵庫県加西市議会議員行政視察来庁
- 9 議会運営委員会
- 11 横浜防衛施設局長来庁
- 17 基地対策特別委員会要請行動：防衛施設庁・横浜防衛施設局
- 28 議会運営委員会
- 30 宮城県大崎市議会議員行政視察来庁
- 9・4 第三回定例会本会議
- 8 第三回定例会本会議
- 11 第三回定例会本会議
- 12 第三回定例会本会議
- 14 総務常任委員会
- 15 教育福祉常任委員会
- 15 市民経済常任委員会
- 建設水道常任委員会
- 19 基地対策特別委員会
- 21 議会運営委員会
- 22 基地強化・恒久化に反対する要請行動：防衛庁
- 10 第三回定例会本会議
- 18 基地強化・恒久化に反対する要請行動：外務省・防衛庁
- 19 千葉県勝浦市議会議員行政視察来庁
- 23 神奈川県議会議員会定例会・正副議長研修会：鎌倉市
- 24 北海道千歳市議会議員行政視察来庁
- 25 議会だより編集委員会
- 26 高座清掃施設組合第二回臨時会
- 政和会行政視察：奈良県生駒市・京都府京都市(27)
- 30 厚木基地周辺五市議会議長会基地対策協議会要請行動：外務省・防衛庁等
- 11・1 議会運営委員会
- 8 第一回臨時会本会議
- 9 第一回臨時会本会議
- 13 総務常任委員会
- 14 教育福祉常任委員会
- 14 市民経済常任委員会
- 建設水道常任委員会

本会議の概要

九月四日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明(総括質疑・委員会付託、請願・陳情上程)
九月八日、十一日、十二日 一般質問
九月二十八日 委員会審査報告・質疑・討論・採決
基地対策特別委員会中間報告・質疑、追加議案上程・提案説明・質疑、委員会付託省略・討論・採決、報告・質疑、追加議案上程(提案説明・質疑・委員会付託・討論省略)・採決、正副議長の選挙、常任委員・議会運営委員・特別委員の選任、高座清掃施設組合議

請願・陳情の結果

九月定例会各常任委員会で審議しました請願及び陳情は次のとおり決まりました。
採 択
請願第5号 「義務教育費国庫負担制度存続、教職員定数改善計画早期策定を求める意見書」の提出を求める請願
不 採 択
陳情第31号 教育基本法改正「案」に反対する決議を求める陳情
継続審査
陳情第32号 中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情
陳情第33号 国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の採択と座間市の私学助成制度拡充を求める陳情
陳情第34号 健康を守る医療・保険制度の確立を求めることに関する陳情

議会を傍聴しましょう

- 議会の活動を知っていただくため、多くの皆様の傍聴をお願いします。
市役所七階の議場入口正面で受付をしています。(各委員会の傍聴は、六階の議会事務局へお申し出ください)なお、市役所一階の市民サロンのモニターでもご覧いただけます。
どうぞお気軽にご利用ください。
- 第4回定例会の開催予定**
- 12月1日(金) 本会議(提案説明)
 - 4日(月) 本会議(総括質疑)
 - 8日(金) 本会議(一般質問)
 - 11日(月) 本会議(一般質問)
 - 12日(火) 本会議(一般質問)
 - 14日(木) 総務常任委員会
 - 15日(金) 市民経済常任委員会
 - 18日(月) 建設水道常任委員会
 - 20日(水) 基地対策特別委員会
 - 22日(金) 議会運営委員会
 - 本会議(討論・採決)
- お問い合わせ 議会事務局 ☎252-8872(直通)
市のホームページでも、市議会情報を提供しています。
アドレス <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>

請願・陳情の提出について

第四回(十二月)定例会で、審査をするための請願・陳情は十一月二十一日(火)までに議会事務局に提出していただきますようお願いいたします。